

第4回 日本心血管インターベンション治療学会賞 結果について

CVIT 編集委員会

【選考経過】

「日本心血管インターベンション治療学会賞」は、優れた研究論文および症例報告を顕彰し、より多くの優秀論文の投稿を期待することを目的として、2010年に発足した。

論文賞種別：

選考の結果は、以下の通り。

最多ダウンロード賞 1編

上妻 謙 先生（帝京大学医学部循環器内科）

[Angiographic findings of everolimus-eluting as compared to sirolimus-eluting stents: angiographic sub-study from the Randomized Evaluation of Sirolimus-eluting versus Everolimus-eluting stent Trial \(RESET\)](#)

受賞理由：一年間で164回の有料ダウンロードがありました。

最多引用賞 2編

柚本 和彦 先生（横浜労災病院冠疾患中秋治療部）

[Successful coronary stenting in anomalous right coronary artery by using an inner catheter with mother and child technique under multislice CT guidance](#)

受賞理由：IFのある2誌で引用されました。

沼澤 洋平 先生（足利赤十字病院循環器内科）

[Safety of transradial approach for percutaneous coronary intervention in relation to body mass index: a report from a Japanese multicenter registry](#)

受賞理由：IFのある2誌で引用されました。

編集長特別賞 順不同、敬称略

夏秋正浩 先生

本多 剛 先生

山本絵里香 先生

上妻 謙 先生

小笹寧子 先生

西田幸司 先生

豊田俊彬 先生

村松俊哉 先生
足立太一 先生
工野俊樹 先生
西野共達 先生
田崎淳一 先生
金子英弘 先生
鈴木 洋 先生
守上裕子 先生
沼澤洋平 先生

2014年度の学会賞は2014年1～12月に発行された論文が対象となります。
会員諸氏の積極的な投稿をお待ちしております。

以上